

三島市

ふりがな	さとのこおうえんだん（みしましりつなかざとしょうがっこうちいきがっこうきょうどうほんぶ）
団体名	さとのこ応援団（三島市立中郷小学校地域学校協働本部）

平成 27 年度から学校支援地域本部として活動を開始、令和 2 年度からは、地域と学校とが連携・協働し、地域全体で子供を育てるという視点をもった地域学校協働本部へと発展させ、活動を継続している。元 PTA 会長や PTA 役員経験者、自治会長などが推進員として、学校と地域をつなぐ役割を果たし、地域学校協働活動につなげている。特に、放課後及び長期休業中の学習支援や絵本の読み聞かせ、環境整備など、子どもたちの学びの充実の一役を担っている。

活動内容等

(1) 事業の目的及び活動の方向性		「社会に開かれた教育課程」の実現に向けた基盤として、地域と学校が連携・協働し、地域全体で未来を担う子供たちの成長を支えていくため、「地域学校協働本部事業」を実施する。
活動体制	(2) 地域住民が主体となって活動している様子	<ul style="list-style-type: none"> ・地域学校協働本部実行委員会を年 4 回開催 ・本部には、PTA の現役役員及び OB、自治会長などが所属、中郷小学校区の子どもたちの安全・安心な学校づくり、環境づくりに努めている。 ・地域学校協働活動には、保護者・地域住民・学生ボランティアが多数参加し、子どもとともに活動を行っている。また、今年度からは地域貢献活動として、地元企業 4 社が参画、放課後学習支援に携わっている。
	(3) 連携団体等	学校運営協議会、PTA、自治会
	(4) 活動年数	平成 27 年度から活動を開始、今年度で 11 年目になる。
	(5) 参加状況	スクールガード「見守り活動」は年間 204 日実施、読み聞かせは全校児童を対象に年 8 回実施、36 人のボランティアが日々活動を行っている。また、放課後学習支援は、夏季休業中に 2 日間、平日放課後にも年 14 回実施、保護者・地域・地元企業・学生のボランティア計 17 名の参画がある。
(6) 活動内容及び成果		これまで、「さとのこ学習会」という名で慣れ親しんできた夏季休業中の学習会を今年度からは平日の放課後にも拡大、子どもたちの学力向上及び放課後の居場所づくりのために、活動を行っている。また、この学習会を通じて「学校を核とした地域づくり」を推進するため、保護者・地域・学生に加え、地域貢献活動として地元企業 4 社が活動に賛同、参画してくださっている。様子を見てみると、子どもも大人も笑顔が絶えず、温かな雰囲気の中、活動が行われており、より良い関係を築くことができている。
(7) その他特記事項		